

四国銀行と皆さまを結ぶ情報誌

しぎん Report

Just
Like
Family!

2016年3月期
ミニディスクロージャー誌

第202期 営業のご報告

2016 奥四万十博

四銀発! 高知の魅力を全国へ!

新頭取 山元 文明より、ご挨拶

行け! しぎん野球部!!

真っ先に相談され、地域の発展に貢献する ベスト リライアブル・バンクの実現を目指して

皆さまには、平素より四国銀行グループに格別のご支援、お引き立てを賜り、誠にありがとうございます。

本年も、当行ならびにグループ各社に対するご理解を一層深めていただくために、「2016年3月期 ミニディスクロージャー誌（第202期営業のご報告）」を作成いたしました。

今回から、タイトルを『しぎんReport』とし、内容も一新しております。是非ともご覧いただきますようお願い申し上げます。

さて、金融を取り巻く環境は、少子高齢化を背景とした人口減少社会の到来に加え、フィンテックと呼ばれる金融技術の台頭、さらにはマイナス金利の導入など、

かつて経験したことのない激変期を迎えております。

こうした経営環境のなか、地域金融機関としての金融仲介機能やコンサルティング機能を発揮することで、ステークホルダー（地域、お客さま、株主さま、従業員）の価値向上を図り、ひいては当行の発展につながる好循環を創出することが大きな課題であると認識しております。

当行では、こうした課題の克服を目指し、本年4月から3か年の中期経営計画「ベスト リライアブル・バンクへの挑戦 ステップ2」をスタートさせました。

本中期経営計画は、ビジョンである「真っ先に相談され、地域の発展に貢献するベスト リライアブル・

バンクの実現」に向けたセカンドステージと位置づけるものであり、ステークホルダーに対し当行が何をすべきかという基本戦略を軸に、今後3年間の戦略目標とねらいを定めたうえで、地域・お客さまに対しては、当行独自の地域戦略を推し進めます。

役職員一同、心を新たに一層の努力を重ねてまいります。引き続きご支援、ご愛顧を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

平成28年6月

取締役頭取 **山元 文明**

CONTENTS

トップメッセージ **P1**

新中期経営計画 **ベスト リライアブル・バンクへの挑戦 ステップ2** **P3**



地域の可能性を後押しする、銀行の新しい役割
私たちが **地域のためにできること** **P5**



かん高知
観る・感じる・こころ歓ぶ 奥四万十博 **P7**

財務ハイライト **P9** 株主の皆さまへ **P10**



行け! しぎん野球部!! 裏表紙

当行の概要 (平成28年3月31日現在)

名称	株式会社四国銀行	
英文表示	The Shikoku Bank, Ltd.	
本店所在地	〒780-8605 高知市南はりまや町一丁目1番1号 TEL:088-823-2111(代表)	
創業年月日	明治11年10月17日	
資本金	250億円	
店舗数	117店舗(代理店を含む)	
	・高知県	66店舗
	・徳島県	23店舗
	・香川県	9店舗
	・愛媛県	8店舗
	・本州	10店舗
	・インターネット専用支店	1店舗
従業員数	1,392人	
株主数	10,095人	



ベスト リライアブル・バンクへの挑戦

STEP 2 ダイナミックな進化

本中期経営計画は、ビジョンである「真っ先に相談され、地域の発展に貢献するベスト リライアブル・バンク」の実現に向け、3つのステップを踏んで到達するためのセカンドステージと位置付けるものです。

ステークホルダー（地域、お客さま、株主さま、従業員）に対し当行が何を指すべきかという基本戦略を軸に、今後3年間の戦略目標とねらいを定めたうえで、地域・お客さまに対しては、広域に展開する当行の特色を活かした独自の地域戦略を推し進めます。

真っ先に相談され、
地域の発展に貢献する
ベスト リライアブル・バンク
の実現

check!
ベスト リライアブルの意味
最も、確かで、信頼できる、
頼りになる

STEP 3 次期中期経営計画

次世代の更なる成長・発展に向けた挑戦

STEP 2 本中期経営計画（平成28年4月～平成31年3月）

ダイナミックな進化

お客さまからの信頼度と財務力の向上



ビジョン達成に向けたステークホルダーごとの基本戦略

地域	貢献価値の最大化 地域社会の発展に積極的に参画・貢献する
お客さま	取引価値の最大化 お客さまのニーズに応え、お客さま本位の金融サービスを提供する
株主さま	投資価値の最大化 持続的かつ安定的な利益を確保する
従業員	帰属価値の最大化 一人ひとりが成長し、活躍できる環境を整備する

広域に展開する当行の特色を活かした独自の地域戦略の設定

高知	徳島	瀬戸内・阪神・東京
リーダー戦略	チャレンジャー戦略	ニッチャー戦略
地域経済を拡大させ、当行の発展につなげる	長期的観点に立った金融サービスで差別化を図り、シェアアップを図る	特定の地域・業務に経営資源を投入し、効率的に収益増加を図る

STEP 1 前中期経営計画（平成25年4月～平成28年3月）

ダイナミックな変革

ベスト リライアブル・バンクの実現に向けた経営全般のダイナミックな変革

地域の可能性を後押しする、銀行の新しい役割

私たちが 地域のためにできること

～クラウドファンディングによる「地域おこし」の取り組み～

当行では、地方創生の取り組みを支援するため、クラウドファンディングを活用し、お客さまの「創業」、「新事業進出」、「商品販路拡大」の取り組みを応援しています。

四国銀行

四国銀行

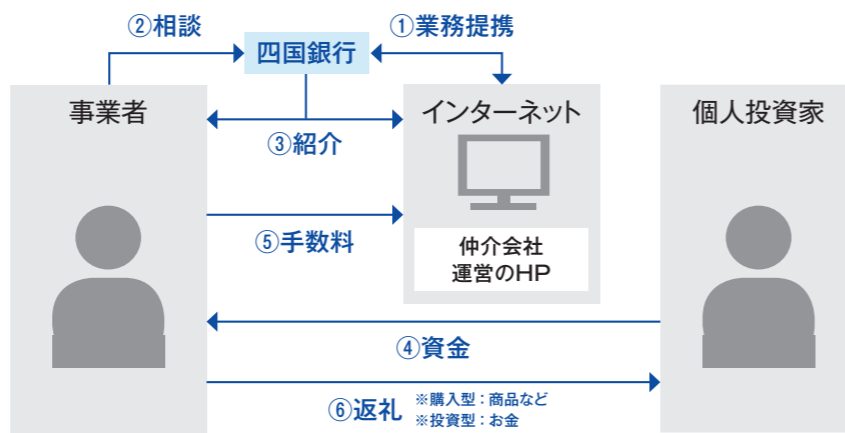
クラウドファンディングを活用した 新たな資金調達・マーケティング 手法をご提案

クラウドファンディングとは

クラウドファンディングとは、群衆（クラウド）と資金調達（ファンディング）インターネットを通じ、不特定多数の個人から資金調達を行う仕組みです。

を組み合わせた造語で、事業者が

クラウドファンディングの仕組み



メリット

- 1 全国の幅広い個人投資家から資金を調達できる
- 2 商品PRが行えることにより、販路拡大が期待できる
- 3 個人投資家の意見を参考に、商品のテストマーケティングが行える
- 4 魅力ある地域情報の発信により、観光誘致が期待できる

事業が円滑に進み、
更なる成長

地方創生

地域の魅力が広く伝わり、
様々な
経済波及効果が!

企業として成長し、
地域の
活性化につながる

解決

- 1 幅広い層から資金を調達
- 2 資金調達の過程でPRができることで、販路拡大の可能性が広がる

四国銀行へ
相談

悩み

お客さま

良い事業計画があるが…

- 知名度が低く販路の開拓が進まない
- 全国から応援してくれる人を募りたい

事例紹介

クラウドファンディングによる 地域活性化支援

弊行では、ミュージックセキュリティーズ株式会社と連携し、クラウドファンディングを活用した「地域おこし」、「地域ブランド力の向上」に取り組んでいます。地域資源を活用した商品・サービスを提供する事業者の皆さまの取り組みを応援しています。

ばうむ合同会社／高知本山町「天空の郷」ファンド

ばうむ合同会社さまへ、投資型クラウドファンディングを活用した商品PR・資金調達をご提案。「お米日本一コンテストinしずおか2010」で最優秀賞を受賞したお米「土佐天空の郷」で作られる米焼酎「天空の郷」の製造・販売を応援しました。

地元本山町の米農家から仕入れるための費用等を募集し、全国213名の個人投資家から1,050万円を調達できました。



株式会社四万十ドラマ／しまんと地栗ファンド

四万十町では、農業者の高齢化や後継者不足などで栗の生産量が約30t（最盛期の10分の1以下）まで減少。栗の生産量を回復させるため、「栗木10,000本の植樹」や「地元の栗を使用したスイーツの開発」等に取り組まれる株式会社四万十ドラマさまの「しまんと地栗10,000本プロジェクト」を応援しました。弊行より、商品販路拡大や四万十町の観光振興を目的としたクラウドファンディングの活用をご提案し、投資型クラウドファンディングのご利用に至りました。商品プロモーションや地域情報の発信を行い、栗の苗木購入や商品開発などに必要な資金630万円を全国213名の個人投資家から調達できました。

「共感性の高い」栗の木を再生させるプロジェクトが個人投資家の賛同を得て、わずか2日で資金調達が行えました。ミュージックセキュリティーズさまが取扱うスイーツのプロジェクトのなかでは、最速の資金募集プロジェクトとなりました。





第一三島沈下橋



四国カルスト

観る・感じる・こころ飲む

かん高知

奥四万十博

2016 奥四万十博

四国カルストから土佐の大海原へ
Oku Shimanto
須崎市・中土佐町・四万十町・梶原町・津野町
2016.4.10 SUN - 12.25 SUN

「2016 奥四万十博」は、高知県の奥四万十地域の豊かな自然や文化を全国に情報発信し、この地域の良さを知らせてもらい、訪れ、体験していただく、旅のキャンペーンです。



Concept

日本最後の清流四万十川、日本かわうその息が最後に確認された新莊川。四国カルストの山麓にその源を発し、流域に暮らす人々の生活に寄り添いながらゆったりと流れ、やがて太平洋に注いで豊穡の海を育てています。山川海が織りなす日本の原風景が今も鮮やかに残る、奥四万十地方。都会の人々がこの地を訪ね、その自然や匂の味覚、素朴な人情に触れるとき、いつの間にか素の自分を取り戻し、リフレッシュされていることに気付くに違いありません。そんな“すっぴんデトックスの旅”を私たちは提供します。

ラフティング

清流の冒険にドキドキが止らない。



四万十川最大の中州、三島に架かる沈下橋の下流から出発し、ゴールのふるさと交流センター前を目指すラフティング体験。ゆるやかな流れや、水面が波立つ急流にある瀬を、歓声を上げながらいくつもクリアしていけば、冒険心も大満足。ほかにも、ふるさと交流センターでは、レンタサイクルやキャンプなど、アウトドアレジャーが楽しめます。

DATA

四万十川・川遊び公園ふるさと交流センター Tel 0880-28-5758
四万十町昭和671-2 営/8:30~17:00 休/無

カツオの薫焼きタタキ

本場ならではのタタキの味に感動。



高知県有数のカツオの水揚げ港「久礼」。中土佐町では、生のカツオの捌き方をプロの料理人から学べる本格的なコースから、漁師のおかみさんたちとワイワイ賑やかに楽しむコースまで個性的な店舗が多数あります。

DATA

黒潮工房 中土佐町久礼8009-11 ©料金
Tel 0889-40-1160 [初級]カツオ料金+800円
営/8:00~15:00 [中級]カツオ料金+1,500円
休/第2木曜 (祝日の場合は変更あり) 初級は薫焼き体験、
人数/1~20人 (要予約) 中級は捌くところから

奥四万十博開催地の近く、
四万十市に

中村支店 新築オープン!



中村支店 (新店舗)

2016年5月16日、中村支店が中村駅前支店と統合のうえ新築リニューアルオープンしました。新店舗は、環境配慮型店舗として、LED照明の採用や太陽光発電装置を設置するとともに、非常時の停電に備えた自家発電装置を設置するなど、BCP®における幡多地区の拠点機能を備えています。また、バリアフリー対応やプライバシーに配慮した相談ブースを充実させるとともに、34台の駐車場を備えるなど、快適に、安心してご利用いただける店舗です。ぜひ一度、ご来店ください。

※BCP (事業継続計画) …災害や事故など不測の事態を想定して、事業継続の視点から対応策をまとめたもの。



相談ブース



太陽光発電パネル

財務ハイライト

平成27年度の損益状況は、コア業務純益は、役員取引等利益の増加や経費の減少により、前年度比11億円増加の88億円となりました。与信関連費用は減少しましたが、国債等債券関係損益も減少したため、経常利益は、前年度比5億円増加の111億円、当期純利益は、前年度比4億円増加の63億円となりました。

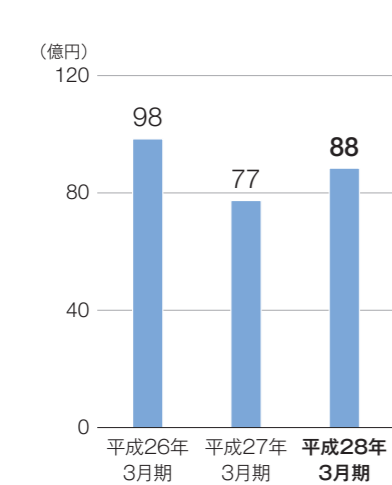
預金等残高は、預金は増加しましたが、譲渡性預金が減少したため、前年度末比318億円減少の2兆5,836億円となりました。貸出金残高は、中小企業等貸出金（個人含む）が順調に増加し、前年度末比303億円増加の1兆6,467億円となりました。

自己資本比率は、10.43%であり、国内基準の4.0%を大きく上回っております。

<単体情報>

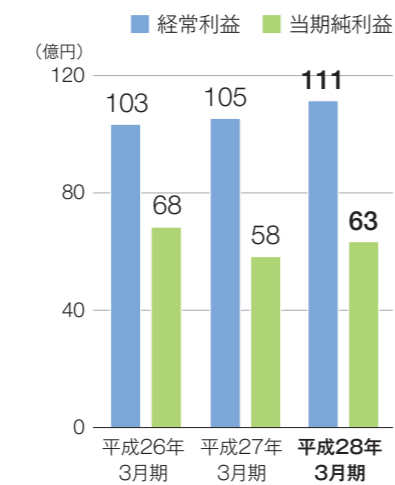
■ コア業務純益

88億円



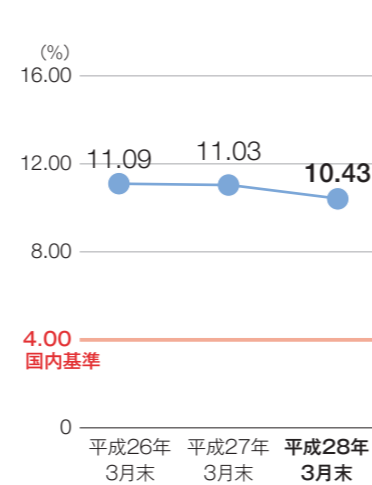
■ 経常利益／当期純利益

111億円／63億円



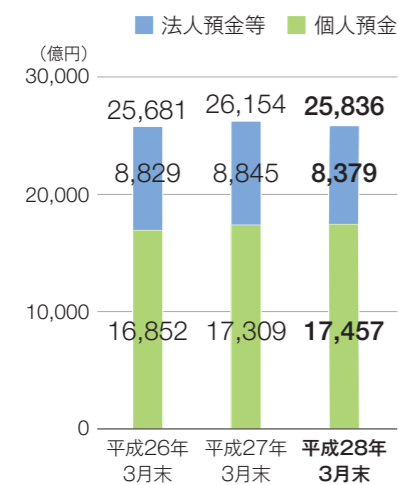
■ 自己資本比率

10.43%



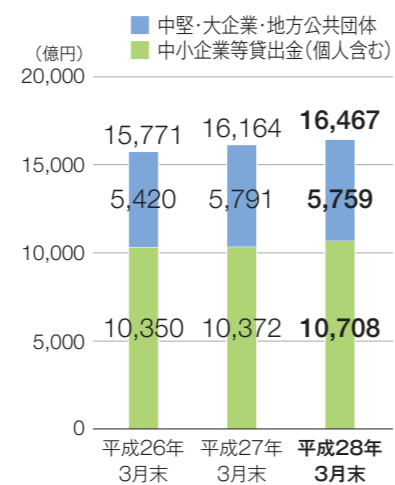
■ 預金等残高

2兆5,836億円



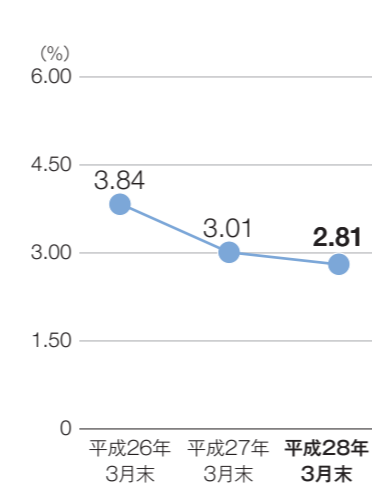
■ 貸出金残高

1兆6,467億円



■ 不良債権比率

2.81%



株主の皆さまへ

株式のご案内

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日までの1年間といたします。
配当のお支払	期末配当は、毎年3月31日を基準日とし、定時株主総会終了後ご指定の方法によりお支払いいたします。 中間配当を行う場合は、毎年9月30日を基準日とし、取締役会の決議によってご指定の方法によりお支払いいたします。
基準日	定時株主総会の議決権の基準日は、毎年3月31日といたします。その他必要があるときは、あらかじめ公告のうえ定めます。
公告方法（電子公告）	当行の公告は、ホームページに掲載いたします。ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告による公告をすることができない場合は、高知新聞および日本経済新聞に掲載いたします。
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合(特別口座の場合)
郵便物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話お問い合わせ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
各種手続お取扱店 (住所変更、株主配当金 受取り方法の変更等)	お取引の証券会社等になります。	<ul style="list-style-type: none"> ● みずほ証券 本店、全国各支店および営業所 プラネットブース（みずほ銀行内の店舗）でも お取扱いたします。 ● みずほ信託銀行 本店および全国各支店 ※トラストラウンジではお取り扱いできませんのでご了承ください。
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行およびみずほ銀行の本店および全国各支店 (みずほ証券では取次のみとなります)	
ご注意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・各種手続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。

株主の皆さまに 感謝をこめて 株主優待、はじめました。

株主の皆さまの日頃のご支援にお応えしたい。当行株式への投資魅力を高め、より多くの方々に当行株式を保有していただきたい。そういった思いから、当行では今年度より株主優待をはじめさせていただきました。

毎年3月31日現在の株主名簿に記載された当行株式を1,000株（1単元）以上保有される株主さまを対象とさせていただきます。

1,000株以上5,000株未満

コンビニエンスストア等でご利用いただける全国共通の商品券「クオカード」1,500円分を贈呈いたします。

5,000株以上

地元の特産品を中心に掲載しました専用カタログから、保有株式数に応じてお好みの商品をお選びいただけます。

ちりめん丼

カツオのたたき

フルーツ

※画像はイメージです

● 5,000株以上10,000株未満：3,000円相当
● 10,000株以上：6,000円相当

2016年スローガン

SHIGIN SPORTS
しぎんスポーツニュース

凡事徹底

“~ZEROからのスタート~”



行け！しぎん野球部！！

四国銀行 硬式野球部

当行野球部は、平日の練習は、早朝から10時30分までの週3日、午後は営業店の一員として銀行業務に従事しています。野球部員だからといって優遇されることはありません。この環境をハンデとは捉えず、チーム一丸となつて日々練習に励んでおり、企業チームの原点である『仕事と野球は両立させる』という姿勢を守り続けています。

「野球」で地域に元気を与え、明るい話題を提供することも一つの地域貢献と考えます。明るく、元気に、ハツラツとプレーし、全国の強豪チームに全力で挑戦します。



第87回都市対抗野球大会

監督からのコメント

この度、7月15日より東京ドームで開催致します、都市対抗野球へ高知市代表として、3年ぶりに出場することができました。応援ありがとうございます。



野球部監督
宗武 秀幸
(審判部)

た。東京ドームでは、地域の皆様に明るい話題を提供できるよう全力プレーをしてまいりますので、引き続き応援を宜しくお願い致します。

祝

2016年5月、第87回都市対抗野球大会四国予選が開幕。一次予選は当行含めた5チームの総当たりリーグ戦、6月には二次予選(代表決定戦)で優勝を競い合い、何と本選への出場が決定いたしました！
皆さま、「しぎん野球部」が全国で活躍する姿を是非応援してください！